【花のお話】その①

南国ハワイのようなゆったり

とした時間の流れる「シロニ

バリ」は、草津市笠山・京滋

バイパスの側道沿いにある。

今年5月にオープンした土曜日限定のオー

テイクアウトができるので気軽に立ち寄れる

プンカフェ。メニューは、ハンバ

ーガーやサンドイッチ、ホッ

トドッグなど軽食が中心。

値段は、400円~と手頃で

ドリンクとのセットで 100

円おまけしてもらえる。

日限定

湖国ごちそう紀行

琵琶湖の天然ウナギ

今回のごちそう紀行は、琵琶湖の天然ウナギを食 べさせてくれる、沖島の漁師料理の店・「瀬戸や」 さんです。



琵琶湖に浮かぶ沖島は人口約500

人の小さな漁師町。ここの「瀬戸や」

は、獲れたての魚を食べさせてく

琵琶湖でウナギが獲れるのは沖島

から長浜沖ぐらいのエリアだとか。

今回は島一番のウナギ漁の名人・

西居政人さんに同行。前日に延縄

を仕掛けたポイントに着くと、さ

っそく名人は馴れた手つきで糸を

例年より漁獲量が少ないとのこと

だが、しばらくすると次々とウナ

ギが上がってきた。普通、養殖ウ

ナギの腹は白いが、天然ウナギの

れることで知る人ぞ知る。

たぐりはじめた。

腹は黄色っぽく

のような脂が付

いていて、違い

がすぐに分かっ

た。この日は20

匹ほどのウナギ

漁をする西居さん▶

秘伝のタレと 炭火でいただく

鰻 とり名人・西居政人さん 島に帰り、さっそく「瀬 戸や」の板前、奥村さ んに料理してもらった。

子供のころから魚と共に生きてき た奥村さんの手さばきは豪快その もの。さっそく炭火で焼いてもらっ たが、脂が火の上に落ち、たちま ち辺りは香ばしい匂いに包まれた。 蒲焼に欠かせないのがタレ。島に はそれぞれの家に秘伝のタレが伝 わっているとのこと。奥村家の秘 伝のタレで焼きあげられた蒲焼は ふっくらと口の中いっぱいに広がっ た。皮が柔らかく、脂が乗ってい るわりにはさっぱりした味が何と

も言えない。 炭火の匂い、秘伝のタレ、ふっく らとした白い身…天然ウナギのお いしさを存分に味わうことができた。



沖島の西居名人がとった天然ウナギ 白焼き:2匹 5,000~6,500円(税込) 蒲焼(タレつき):2匹 5,000~6,500円(税込) お申込:KDD(株)食品事業部 TEL:077-589-2354 FAX:077-589-4892



たなか せんがい 千凱さん 写真集「花を育て 花を撮る」より転載 写真·文 / 田中千凱

時計、その他もろもろのガラクタを大切に思い 若い女性にうつつを抜かす。

老いが忍び寄ると多くは詩人となり どこまでも青い空 あかず眺めるうろこ雲 まばゆい朝日 残照の山並み 悠々と流れる河 色とりどりに咲き乱れるお花畑



これから自分たちが帰っていこうとしている自然にあこがれと郷愁を抱き 残り少ない人生をその中に生きようとする。

世話をし、育てたどの草花樹木も思い出にあふれているが、永遠のものはない。 その一瞬の輝きは心の中に、またわずかに写真の上にとどめられている。



田中 千凱さん

おだやかに青く広がる空 山なみはるかな線 明るい緑と色とりどりの花にあふれる草原 勢いよく葉がおい茂る 林や森 ふりそそぐ せみの声

山の夏は駆け足でやってくる

-瞬のきらめきは 秋風と共に消えていく



平成16年3月1日写真集「花を育て 花を撮る」を出版。

「心のページ」へのご意見・ご感想はこちらから gaido.jp/0198

部長、同副院長。平成6年、同院長。平12年4月より現職 岐阜中央病院 院長。

近江八ノフマ与真の今津町

今津町にある「家族旅行村ビラデスト今津」は、琵琶湖を見下ろせる高原にある複 合レジャー施設。敷地内には、オートキャンプ場やロッジなどの宿泊施設や、テニ スコート・パターゴルフ場・アスレチック広場などが整っていて、大人から子供ま で楽しめる。これからの季節、森に囲まれた標高550mの高原を抜ける風がとても 心地よい。夏休み期間中の宿泊予約は平日なら空きがあるとのこと。(7/9現在) お問合せはビラデスト今津(電話0740-22-6868)まで。駐車場あり。



🕠 毎日新聞 👀

滋賀が変わりました。地域ニュースより幅広くよりキメ細かく

毎日新聞は、毎週火曜日~土曜日の週5日、滋賀県全域の朝刊〈地域のニュース掲載面〉を3ページに大幅拡充!

反骨精神を貫いた政治家 武村正義さんの自叙伝

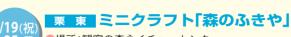
滋賀県毎日会 滋賀県専売会 **2077-534-1314**



ご購読のお申し込みは…お近くの販売所、または を用フリーダイヤル **図 0120-468-012**へ (通話料無料) **図 0120-468-012**へ



●場所:八日市市立図書館ギャラリー ●時間:10:00~18:00●料金:無料 ●休館日:月・火曜日●備考:最終日7/25は16:00まで ●お問合せ:八日市市立図書館/0748-24-1515



●時間:9:00~12:00 15:00~16:00●料金:1個10円 ●お問合せ:栗東自然観察の森/077-554-1313

栗 東 ロシア国立ワガノア・バレエ・アカデミー 場所:さきら 大ホール

時間:18:30(開場18:00) のがうれしい。一番 料金:S席7,700円 A席6,700円 お問合せ:栗東芸術文化会館さきら ₹の人気メニュ チケットカウンター/077-551-1414 ーは、スタッフ・ 草 津 夏休み!子どもの広場

吉田弘美さん手 体験コーナー、歌やダンスや手づくりのワークショップ 作りのハンバ や人形劇!その他子どもたちから大人まで、ホール中 -ガー(550 にお楽しみがいっぱい! ●場所:草津文化芸術会館 円)。こだわりのパンに、レタス・トマト・大 ●時間:23日/11:00~ 25日/10:30~

●料金:前売400円 当日500円 きなハンバーグ・チーズ・ベーコンと積み重 ●備考:大人子供同一料金、4才以上有料 ねられたボリューム満点の一品。口コミで評 ●お問合せ:県立草津文化芸術会館/077-564-5815 判が広がり、このハンバーガー目当てのお客 彦根 「書家・日下部鳴鶴と鳴鶴をめぐる人々」

さんも多いそうだ。また これからの季節は、パ イナップルや桃、オ 🥌 レンジなどをミック スして作ったシャー

(第3種郵便物認可)

TAKEOUT DRINK&FOODS

■毎週土曜日OPEN11:00頃~17:00

〒525-0072 草津市笠山2-1-28

TELなし hirobear@hotmail.com

※価格は税込み

シロニバリ

(7/17は臨時休業)

ブローバルビル前

(300円※時期により フルーツの種類が異なる)

もおすすめ。(取材・北中) Oh!Me 持参で 「100円おまけ」 しま~す!



くわしくはこちらから

彦根の夕流が狂言に親しもう 大蔵流 狂言「佐渡狐」「延命袋」「神鳴」 解説:茂山千三郎。喜劇性にとんだ楽しい狂言で、斬新

●場所: 彦根城博物館能舞台 時間:開演18:00(開場17:30) ●料金:全席指定 B席 2,000円 ※A席は完売 備考:無料託児サービス有り※申込必要、期限7/17(土) ●お問合せ:ひこね市文化プラザ チケットセンター/0749-27-5200

近代を代表する書家・日下部鳴鶴。親しく交わった巌谷

一六、書を教わった清国の楊守敬など、鳴鶴をめぐる人々

を紹介します。ギャラリートーク(展示解説)7月24日(土)

●時間:8:30~17:00(入館は16:30まで)●料金:500円

解説:14時~ 当館学芸員·高木文恵

●お問合せ:彦根城博物館/0749-22-6100

●場所:彦根城博物館

でかけカレンダ



中山道60番目の宿場として栄えた柏原宿。名物「もぐさ」 にちなみ住民が手作りで始めた祭。やいと体験・薬草足 湯・干支御輿・各種イベント・模擬店・柏原宿歴史館特別 展示など盛りだくさん

●場所:亀屋佐京商店東側広場 ●時間:24日/16:00~21:30 25日/10:00~15:00 ●お問合せ:中山道柏原宿やいと祭実行委員会/0749-57-0256

長 浜 ようこそ スズキコージの世界へ

●7/24(土)~25(日) スズキコージ・ライブペインティング

スズキコージさんが、2日間かけて特大のキャンパス に絵を描きます!魔法の様に出来上がっていく様子 を身近で観ることが出来ます!

●場所:曳山博物館前広場 ●時間:10:00~16:00●料金:無料

●7/24(土)~8/8(日)

絵本作家として人気の高いスズキ コージさんの絵本原画約60点と 2m×4mの大きな絵や切り絵作品

約40点を展示します! ●場所:長浜文化芸術会館 ●時間:9:00~17:00●料金:無料●休館日:月曜日 ●お問合せ:県立長浜文化芸術会館/0749-63-7400

西浅井・水連まつり

ステージイベント、特産品販売、体験ツア ー、イカダ耐久レース、かもレース、魚つ かみ体験、花火ほか

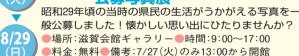
●場所:大浦緑地公園●時間:10:00~ ●お問合せ:奥びわ湖・西浅井水運まつり



場所:酒游舘●時間:16:00(開場15:30) ▶料金:3,000円(ワンドリンク・お菓子付き)

備考:3歳未満のお子様ご入場不可 お問合せ:奥村依子のソプラノを聴く会 0748-33-0617

写真でつづる懐かしの昭和



▶料金:無料●備考:7/27(火)のみ13:00から開館 ●お問合せ:滋賀会館/077-522-6191

■イベント情報は変更される場合があります。ご了承下さい。■価格は全て税込みです(くわしくはこちらから gaido.jp/0007



毎日新聞に載るまで、その事実は存在しないことになっていた。









書くことで、世の中を良くできる。 そう信じる記者たちが、次の取材を始めています。

